

土砂災害ハザードマップ(青森市荒川地区その2)



凡 例

土砂災害警戒区域
土砂災害特別警戒区域

<施設>
指定避難所
主要な避難経路の例

区域番号: 201-I-11
区域名: 酸ヶ湯沢
(土石流)

区域番号: I-30
区域名: 酸ヶ湯
(急傾斜地の崩壊)

至 指定避難所
青森公立大学

酸ヶ湯温泉

区域番号: 201-I-12
区域名: 南酸ヶ湯沢
(土石流)

国道103号

八甲田ホテル

0 50 100 200 300メートル

土砂災害に備えて

お問い合わせ先

■青森市	総務部危機管理課（災害避難）	電話番号017-734-5059
■青森市	都市整備部 公園河川課	電話番号017-752-8345
■青森市	浪岡振興部 都市整備課	電話番号0172-62-1145
■青森県	東青地域県民局 地域整備部	電話番号017-728-0200
■青森県	県土整備部 河川砂防課	電話番号017-722-1111

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、青森市においても過去に繰り返し風水害に襲われており、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。

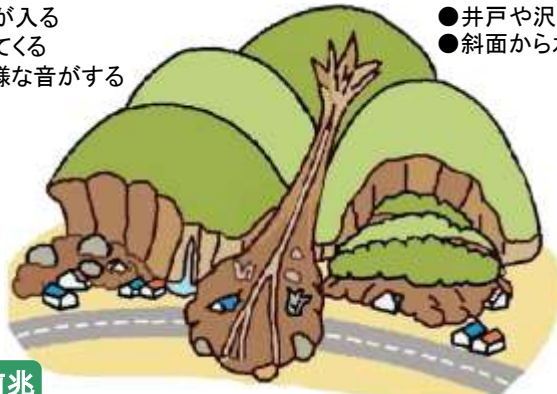
私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に食い止められるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

この土砂災害ハザードマップ（防災地図）は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の避難場所などを示した地図です。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、土砂災害警戒情報及びテレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。また、いざというときに備え、常日頃からあなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

■土砂災害の種類と前兆

土砂災害の3つのタイプ		こんな前ぶれには要注意！	
がけ崩れ	 大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。	がけ崩れの前兆 ● がけからの水がにごる ● がけに亀裂が入る ● 小石が落ちてくる ● がけから異様な音がする	地すべりの前兆 ● 地面にひび割れができる ● 井戸や沢の水がにごる ● 斜面から水がふき出す
土石流	 谷や斜面に堆積した土砂が、大雨によって水と一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいため、甚大な被害をもたらします。		
地すべり	 比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。		

■土砂災害警戒情報システム及びメール通知サービス

土砂災害警戒情報は、青森県と気象台が共同で大雨警報発表中に土砂災害(土石流や急傾斜地の崩壊)の危険度が高まった市町村ごとに発表するものであり、次のシステム及びメール通知サービスで情報提供を受けられます。

◆青森県土砂災害警戒情報システム (<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>)
市町村ごとの土砂災害警戒情報発表を更に細分化（1km四方）した「今後の情報に留意」「注意」・「警戒」・「非常に危険」・「極めて危険」の5段階で、危険度の補足情報が表示されます。



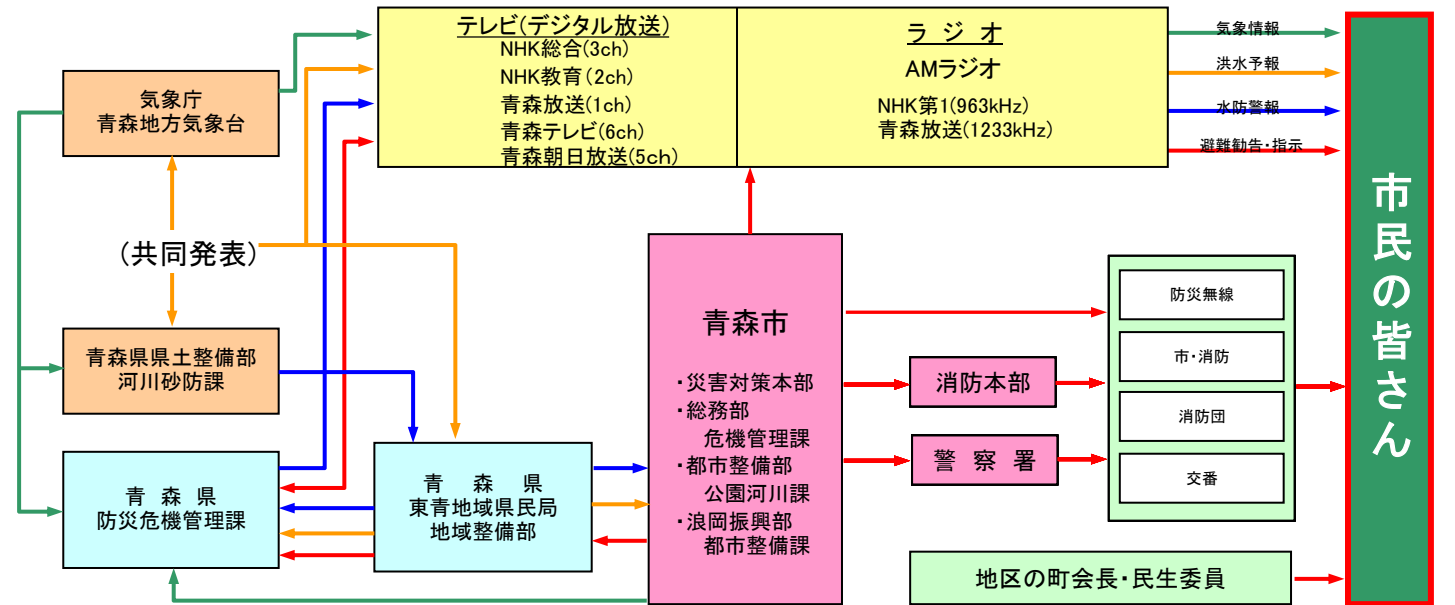
◆土砂災害警戒情報メール通知サービスへの登録 (<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/registmail/index.html>)

青森県が提供する土砂災害警戒情報メール通知サービスに登録しますと、登録の市町村に「大雨警報」、「土砂災害警戒情報」が発表された際に登録したメールアドレスにお知らせが届きます。



※QRコードをスマートフォン等で読み込みますと各サイトへ接続することができます。

■ 気象情報や避難情報の伝わり方



いざというときに備えて、地区の連絡網などをもう一度確認しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト			
	飲料水(ペットボトル)		雨具
	乾パン		ヘルメット
	缶詰		軍手
	粉ミルク		懐中電灯
	医薬品		ろうそく
	常備薬		マッチ
	貴重品		携帯ラジオ
	下着類		電池
	セーター		缶切
	タオル		ナイフ
常 備 品			
	インスタント食品		消火器
	飲料水(ペットボトル)		固形燃料

<あなたの命を守るために>

万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や溪流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。

青森市指定避難所(荒川地区その2)

施設名	所在地	電話番号
青森公立大学	合子沢字山崎153-4	017-764-1555

災害の状況に応じて指定避難所が安全か事前に確認しましょう

わが家の防災メモ

[illegible]